



ときわコミュニティ・スクール
森町立 森中学校 学校だより ~8月号~

自律 (じりつ)



R6.8.26

深化を遂げる2学期に



暑いが続いた 37 日間の夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。始業式では、各学年の代表者（1年：松浦さん・2年：幸田さん・3年：塚本さん）がそれぞれの2学期の抱負を、思いを込めて堂々と発表してくれました。

81 日間ある2学期は、学習だけでなく、ときわ祭をはじめとする学校行事もあります。学習、行事、部活動にと子どもたちにとっては忙しい日々になりますが、その分充実感が感じられ、成長が期待できる時期です。

今学期も引き続き、『自律』を目指して教育活動に取り組んで参ります。子どもたちの学校生活の様子や成長する姿を、保護者や地域の皆様へお伝えしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



2学期始業式 校長式辞 ~2学期始業式より~

校長 大場 伸一



今年の夏も猛暑が続き、部活動も思うようにできない日もありましたが、暑さに負けないで計画したことを実行したり、夏休みにしかできないことに挑戦したりすることができたでしょうか。

今年の夏の話は、何と言ってもオリンピックでした。毎日、熱戦が繰り広げられ、様々なドラマが生まれました。みなさんは、どの競技のどの場面が印象に残っているでしょうか。

私は皆さんと同じ年代の選手の活躍に注目していました。中でもスケートボードの女子ストリートで金メダルに輝いた吉沢心選手の活躍は印象に残っています。彼女は14歳の中学3年生で、夏休みの宿題を持ってオリンピックに参加したそうです。吉沢選手を含め女子ストリートで決勝に進んだ選手は全員、十代の若い選手でした。中学生や高校生が主役の競技というのも魅力ですが、一番魅力を感じたのは、この競技はとにかく失敗が多いということです。優勝した吉沢選手も例外ではなく、全部で7回の演技の中で全ての選手が何度も失敗して転んだり、尻もちをついたりしているのです。しかし、一度失敗しても自分が成功させたい技に何度でもチャレンジする、その姿がとても格好よくて、会場で応援している人たちは失敗した選手にも大きな拍手を送っていました。

吉沢選手のお話は、本年度、皆さんに繰り返しお願いしている「自律に向けて小さな挑戦を積み重ねる」これにつながっています。オリンピックで金メダルを獲得するという吉沢選手の挑戦も、最初の一歩は、スケートボードの上に立つという小さな挑戦だったはずで、そして、そこから数えきれない挑戦と失敗を繰り返してきたからこそ、大きな挑戦を成し遂げることができたのだと思います。今日から始まる2学期の中で、みなさんは何に挑戦しますか。失敗を恐れたり、どうせできないからと最初からあきらめたりしている人はいませんか。「失敗を繰り返しながら、あきらめずに小さな挑戦を積み重ねる」2学期も皆さんの小さな挑戦に大いに期待しています。2学期の終わりには、自分はこの挑戦をやり遂げて大きく成長できたと胸を張って言えるようがんばりましょう。

★森中生大活躍★



県大会に出場した陸上部が大健闘！応援ありがとうございました。

【陸上】

県通信大会 共通砲丸投げ 野尻美羽 10m35 第7位 東海大会出場
男子走高飛 鈴木健琉 170cm 第8位

★音楽部校内発表会★

7月28日（日）に音楽部が本校体育館を会場に校内発表会を行いました。暑い中、保護者の皆様をはじめ多くの方々に御来場いただきました。

磐周地区の中で琴を演奏する部は本校の音楽部のみです。発表会では、「春よ来い」をはじめとしたなじみのある曲を数曲披露しました。

客席からの温かな拍手に包まれ、子どもたちも大きな充実感が得られた発表会となりました。3年生にとっては、最後の演奏会となりましたが、これまでの練習の成果を発揮することができ、思い出に残るステージとなりました。御来場いただいた皆様、ありがとうございました。



★ようこそ森町へ～北海道森町友好親善訪問団が来校しました★



7月30日（火）から8月1日（木）の期間で北海道森町より15名の訪問団をお迎えしました。昭和43年に町名を同じくする北海道森町と友好町の調印が行われて以来、さまざまな形での交流が続いています。今年度は小学生6名、中学生4名が引率の先生方等とともに森町での滞在を楽しみました。

森中学校にも7月30日（火）に来校し、生徒会役員の案内のもと、校内の施設を見学しました。北海道より格段に暑い校舎内に驚きながらも、楽しそうな表情を浮かべながら見学の時間を楽しんでいました。



★いじめ撲滅サミットに参加しました

8月21日（水）にミキホールにて行われた「いじめ撲滅サミット」に生徒会長の三浦さんと生徒会副会長の吉筋さんが参加しました。過ごしやすい学校をつくるために生徒会で掲げたスローガンを紹介しながら、そこに込められた意味やその達成に向けた取組を、スライドを使って丁寧に発表しました。森町の小中学校を代表する児童・生徒による発表を相互に聞き合い、協議を交わしたことで、改めていじめのない学校づくりに大切なことを、校種を超えて再確認することができました。



募集中!

森中学校では、ときわサポーターズを募集しています。年間を通してというよりは、気軽にできることを、できるときに、やっていただくボランティア（ときわサポーターズ）になります。ご不明な点は、お気軽に学校までお問い合わせください。

森中学校 85-3124
担当 教頭（石川）